令和７年度 病害虫防除技術情報 第12号

令　和　８　年　３　月　１８　日
大分県農林水産研究指導センター
農　　業　　研　　究　　部

麦類赤かび病の対策について

令和８年産の麦類については、平年より出穂が早く、防除適期が早くなる見込みです。赤かび病の防除は、小麦・裸麦では開花最盛期、二条大麦では葯殻抽出期に１回目を行い、その後、麦種に応じた適期に２回目を行いましょう。

１　麦類の生育状況

（１）３ 月中旬に、二条大麦で既に出穂が始まっている圃場が確認されています。圃場によって出穂期が大きく異なる可能性がありますので、出穂期の確認を行いましょう。

（２）防除適期の目安は、出穂期から予測することが可能です。農林水産研究指導センター水田農業グループ（宇佐市）によると、出穂期はニシノホシ（二条大麦）及びチクゴイズミ（小麦）ともに１週間程度早くなることが予測されています（３月 18 日時点）。

適期（11月下）	品種	出穂期（予測）	平年比	平年日
	ニシノホシ	3月25日	-6	3月31日
	チクゴイズミ	3月28日	-7	4月4日

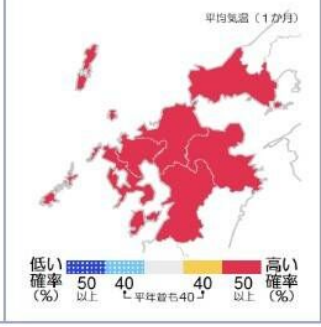
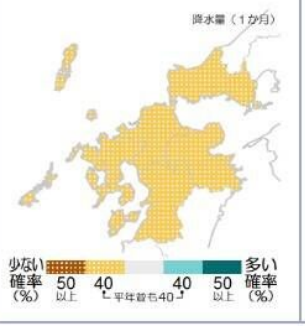
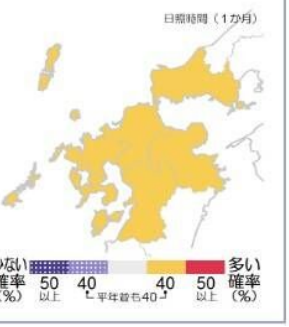
注）出穂期の予測は今後の気象条件等により変動する場合があります。

最新の情報は農林水産研究指導センター農業研究部水田農業グループ参照

https://www.pref.oita.jp/soshiki/15084/

2　今後の気象情報

（1）3月12日に福岡管区気象台が発表した「九州北部地方1か月予報」（3月14日から4月13 日まで）は以下のとおりとなっており、高温傾向で推移する可能性が高いと予想されています。

	平均気温（向こう1か月）	降水量（向こう1か月）	日照時間（向こう1か月）
九州北部地方（山口県含む）	低10 並20 高**70**% **高い**見込み	少**40** 並**40** 多20% **平年並か少ない**見込み	少20 並**40** 多**40**% **平年並か多い**見込み
数値は予想される出現確率（%）です			

福岡管区気象台のホームページから抜粋。

https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/?region=010900&term=P1M

3　赤かび病

（1）感染時期と防除適期

ア　小麦及び裸麦では「開花最盛期から10日程度の間」が最も感染しやすく、二条大麦では「葯が出始める時期」に感染しやすいため、この間に降雨が続き気温が高いと多発しやすくなります。今後の気象状況に注意してください。

イ　防除適期は以下の「防除上注意すべき事項」を参照してください。

（2）防除上注意すべき事項

ア　出穂時期に注意し、防除適期を失しないようにする。

イ　小麦及び裸麦では、開花最盛期から10日後までが最も感染しやすい。そのため、開花最盛期とその7～10日後に2回薬剤散布を行う。なお、開花最盛期は、裸麦で出穂5～7日後、小麦で同7～10日後である。

ウ　二条大麦では、葯殻抽出期（葯の出始め）にあたる穂揃い約10日後（出穂12～14日後）に最も感染しやすいため、この時期とその7日後の2回薬剤散布を行う。

エ　開花最盛期や穂揃い期の判別は困難なため、出穂期（全茎の40～50%が出穂した時期）を把握し、防除計画を立てる。

オ　防除適期が短いので、降雨が続く場合は合間を見て散布する。

カ　2回目の防除適期を過ぎていても、感染しやすい条件に該当する圃場では1回目防除の20日後くらいまでに2回目防除を行えば防除効果が期待できる。

キ　使用薬剤は大分県農林水産研究指導センター農業研究部病害虫対策チームホームページ内にある「大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針」の「麦類」の項目及び産地の防除暦等を参照し、農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を遵守する。

4　その他（小麦黄斑病、大麦網斑病）

（1）感染時期と防除適期

ア　小麦黄斑病は、前年の罹病残渣が伝染源となり、春先に下葉から症状が現れます。

イ　大麦網斑病は、種子伝染するとともに、前年の罹病残渣が伝染源となり、春先に下葉から症状が現れます。

ウ　防除適期は以下の「防除上注意すべき事項」を参照してください。

（2）防除上注意すべき事項

ア　通常、赤かび病との同時防除を行うが、発生が多い場合には早めの防除を行い、防除適期を失しないようにする。

イ　使用薬剤は大分県農林水産研究指導センター農業研究部病害虫対策チームホームページ内にある「大分県主要農作物病害虫及び雑草防除指導指針」の「麦類」の項目及び産地の防除暦等を参照し、農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を遵守する。

大分県農林水産研究指導センター農業研究部　病害虫対策チーム
ホームページアドレス
https://www.pref.oita.jp/site/oita-boujosho/